

【ご案内】セキュリティセミナー、メール訓練に参加される方へ

情報セキュリティトラブルの原因は「人的要因」によることがほとんどです。
定期的に研修、訓練を受けることで上記トラブルを削減するとともに、トラブル発生時の対応力を上げることで万が一の被害拡大を防ぐことができます。是非積極的に参加願います。

1. 今回のセミナー・訓練の目的

- (1) セミナー（指定した期間内に受講願います） ⇒ **情報セキュリティの基本を理解する！**
- (2) 訓練（随時・対象者未定） ⇒ **怪しいメールを受信した時の対応力の向上！**

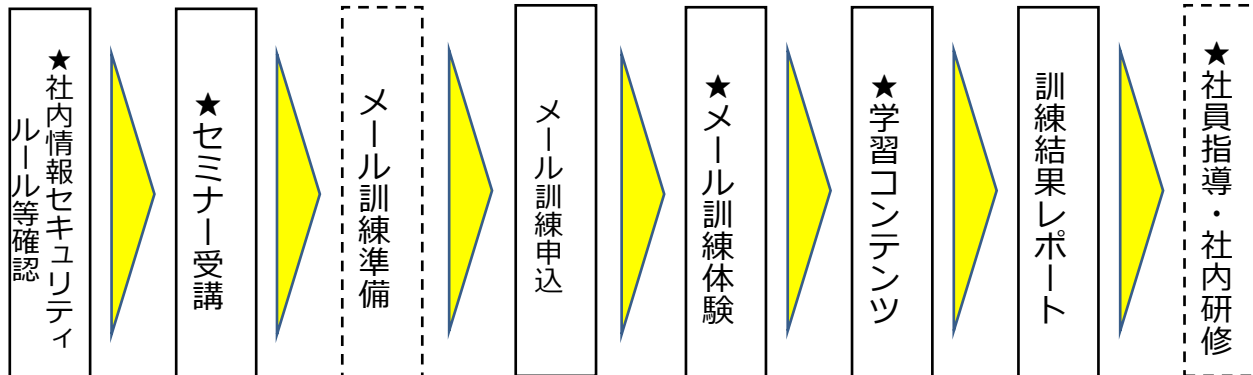
2. 今回のセミナー＋訓練について

サンドイッチ形式のセキュリティ学習

- ① セミナーによる学習 ＋ ② メール訓練 ＋ ③ 学習コンテンツによる再確認

3. 今回のセミナー・訓練の概要

- (1) セミナーによる学習（約20分）
 - ① 24時間視聴可能なセミナーです。
 - ② 情報セキュリティの必要性、標的型攻撃メールの被害・対策等理解してください。
 - (2) メール訓練に参加（実施時期・対象者は未定）
 - ① 必要により社内ルールに沿った対応をしてください。
 - (3) 学習コンテンツによるフォロー学習（訓練参加者が対象）
 - (4) 訓練結果レポートによる社内研修等の実施（各社によって対応は異なります）
- ※研修等は社内では実施願います。



※実践囲みは必須項目。「★」は参加者に実施いただく事項

【ご案内】 怪しいメールを受け取った時の対応について

怪しいメールを受け取った場合にとるべき一般的な行動は以下のとおりです。会社によって対応すべきルールが異なりますので事前にご確認願います。

1.社内ルールの理解

心当たりのないメール等、怪しいメールは安易に開封しないよう常日頃から意識しましょう。

2.怪しいメールの見極め方の理解

(1)セキュリティソフトが「警告」を発した場合

(2)その他セキュリティ責任者から提供される資料等で事前に理解願います(次ページに参考例を記載します)。

3.怪しいメールへの対応

(1)未開封

怪しいメールを「受信」した旨を上長、セキュリティ責任者等に共有する

⇒ 社内の他の人の感染を回避するため開封しなくても情報共有を早期にすることは重要です。

(2)開封した場合

①自分の端末を社内ネットワークから切り離す

LANケーブルを抜く

Wi-FiからログアウトするorWi-Fiルーターの電源を落とす

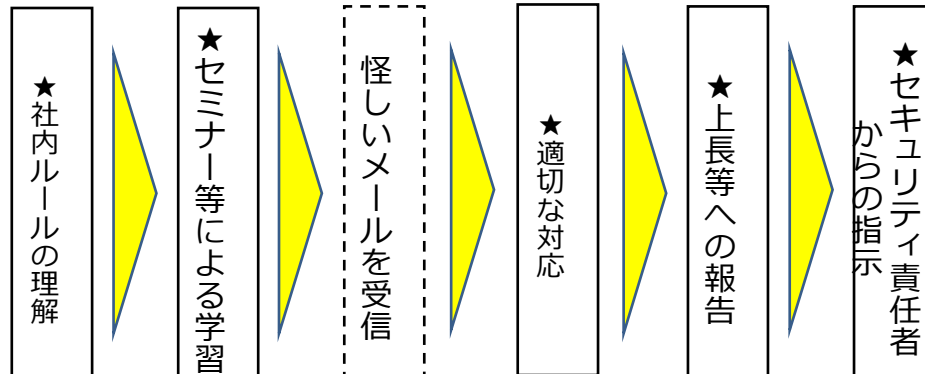
②怪しいメールを「開封」した旨を上長、セキュリティ責任者等に共有する

③メールに記載のURLをクリックした場合、添付ファイルを開いた場合はその旨、その時のパソコンの状況等も共有する

④上長・セキュリティ責任者の指示に従う

<NG事項>

指示があるまでパソコンの初期化はしないこと。原因の究明、適切な対処ができなくなります。



【ご案内】怪しいメールの見極め方

怪しいメールの見極め方は以下のとおりです。非常に巧妙なメールもあり怪しいなと感じたら送信元に送信の有無を電話で確認することをお勧めします(「なりすまし」メールの場合もありメール確認は危険です)。

1. 怪しいと疑うべきメール

(1) ヘッダー・宛先等

① 身に覚えのない内容

「〇〇を購入いただいた方への特典です」

② 知らない企業・人からのメール

「1円で最新のスマートフォンが入手できます」・・・私の妻が引っ掛かりそうになりました。

③ 無料で発行されるメールアカウント(gmail 等)からのメール

(2) タイトル・本文

① 宛先、差出人名が記載されていない

② 文字化け(日本語ではない文字を含む)・漢字の誤変換が多い

③ 日本語の表現に違和感がある

④ 連絡先(TEL、mail)が記載されていない

(3) 添付ファイル・URL

① 添付ファイルの形式が実行ファイル(exe. 等)

② わざわざ「添付ファイルを確認してください」、「URLからアクセス願います」という行動を求める



2. システムが警告した怪しいメール

ウイルス対策ソフト、メーラー、Windows等感染リスクのあるマクロを含んだ添付ファイルが届いた場合等、アラームメッセージを出すものがあります。

その場合は、セキュリティ責任者に対応方法を確認することをお勧めします。

3. 怪しいと思ったメールへの対応

怪しいと思いつつも、業務に関係しそうなメールであれば送信者に電話で送信の有無を確認することをお勧めします。

【注意事項】

1つのメールアドレスを複数名で利用する場合は、特に注意が必要です。

誰か1人が感染してしまえば・・・

また、メールの確認漏れ・対応漏れという観点からもメールアドレスは1人1人が持つことをお勧めします。